

## 多様な側面から子供たちの学びを捉える

子供たちは、日々の様々な経験を通して、変容、成長しています。子供たちの学びを評価するためには、学習経験や活動を記録し、まとめることが有効です。このように記録を一元化したものをポートフォリオと言います。ポートフォリオに蓄積された子供たちの活動記録や気づき、感想は、先生方が子供たちを見取るための重要な資料になります。

見取りを丁寧に進めるためにも、日々使う学習シートへの工夫は重要です。例えば「ねらい、活動、評価、改善(新たな課題)」の各要素を学習シートに盛り込んだり、学習の際にPDCAの段階ごとのワークシートを活用したりという工夫を行っている事例もあります。

このようなシートなどの記録を蓄積していくと、先生方がねらいと活動を照らし合わせて評価しやすいだけでなく、子供たちも自身が成長したことを実感し、更なる学びを促す絶好の資料となります。

ポートフォリオは学校段階を越えて活用されるとより有効です。例えば、小学校から高等学校までの12年間をつなぐポートフォリオを「キャリアノート」と称して活用しているところもあります。子供たちが自身の成長の過程(つながり)を振り返ることができるようになるだけでなく、先生方も学年や校種を越えても継続した指導を行いやすくなります。

## より良い実践のために

より良い実践のために、これまでに発行された、本資料とも関わりが深いパンフレット類も御活用ください。本資料及び、下記のパンフレットは国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センターウェブサイトからダウンロードが可能です。URLは本ページ下段にある〈編集・発行〉欄を御覧ください。



キャリア教育を創る  
「学校の特徴を生かして実践するキャリア教育」  
小・中・高等学校における基礎的・汎用的能力の育成のために  
平成23年11月



キャリア教育をデザインする  
「今ある教育活動を生かしたキャリア教育」  
小・中・高等学校における年間指導計画作成のために  
平成24年8月



「キャリア教育・進路指導に関する  
総合的実態調査」パンフレット  
一学習意欲の向上を促すキャリア教育について一  
平成26年3月

### 【作成協力委員】

※職名は平成26年10月現在

上村 和弘 三重県教育委員会事務局教育総務課教育改革班主幹  
大場 康之 青森県板柳町立板柳中学校教諭  
反町 京子 千葉市教育センター非常勤嘱託職員  
田野 早苗 京都市立梅小路小学校教諭  
新妻 英敏 仙台市教育局学校教育部学びの連携推進室主任指導主事

西田健次郎 兵庫県教育委員会義務教育課副課長兼初等・中学校教育班長  
藤田 晃之 筑波大学人間学教授  
藤原 孝一 秋田県教育委員会高校教育課指導主事  
望月 由起 お茶の水女子大学学生・キャリア支援センター准教授  
山本佐和子 大阪府高槻市教育委員会指導主事

(敬称略 五十音順)

### 【事務局】

頼本 維樹 生徒指導・進路指導研究センター長  
人見 達也 生徒指導・進路指導研究センター企画課長  
長田 徹 生徒指導・進路指導研究センター総括研究官  
滝 充 生徒指導・進路指導研究センター総括研究官  
中野 澄 生徒指導・進路指導研究センター総括研究官  
藤平 敦 生徒指導・進路指導研究センター総括研究官

篠原 郁子 生徒指導・進路指導研究センター主任研究官  
立石 慎治 生徒指導・進路指導研究センター研究員  
小野 憲 生徒指導・進路指導研究センター特別調査員  
田中 曜子 生徒指導・進路指導研究センター企画課指導係長(～H26.9)  
木村香奈子 生徒指導・進路指導研究センター企画課指導係主任



文部科学省

国立教育政策研究所

National Institute for Educational Policy Research

〈編集・発行〉生徒指導・進路指導研究センター 平成27年3月

TEL : 03-6733-6882 FAX : 03-6733-6967

URL : [http://www.nier.go.jp/04\\_kenkyu\\_annai/div09-shido.html](http://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/div09-shido.html)